

人にやさしく
地球にやさしい

大日新聞



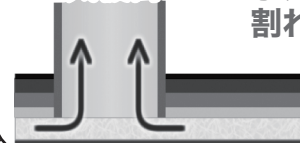
大日化成株式会社

〒571-0030 大阪府門真市末広町 8-13

TEL : 06-6909-6755 FAX : 06-6909-6702

URL : <https://dainichikasei.co.jp>

通気緩衝工法



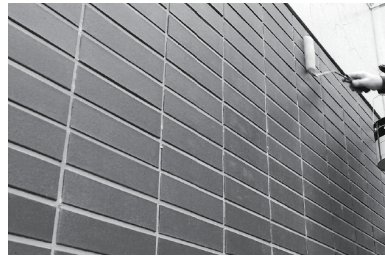
水分を逃がし防水層の
割れ・ふくれを防ぎます

**BIGSUN
RX 工法**

スカイコートW

<タイル張り面の透明外壁防水材>

スカイコートWは、透明度の高い水系ウレタン樹脂を主成分とした1液型外壁用透明防水材です。透明な塗膜を為、タイル仕上げの意匠性をそのままに雨水の侵入を防ぐことができます。



透明な塗膜でタイル仕上げの意匠性はそのまま!!

主な特長

1. オール水系
2. 超高性能被膜
3. 優れた施工性
4. 防カビ・防藻機能



詳しくは
YouTube
大日化成
チャンネルで

大日化成チャンネル



こんなところで活躍しています

分譲マンション庇 (VUS500)



屋外・屋内用防水材保護塗料 ビッグサンアクリルトップ

この度、ビッグサン屋外・屋内用防水材保護塗料の新製品として「ビッグサンアクリルトップ」が誕生しました。

この「ビッグサンアクリルトップ」は、アクリルエマルジョンを主成分とする骨材入りハイソリッドタイプのビッグサン防水材専用水性保護塗料です。

以下に「ビッグサンアクリルトップ」の特長について紹介させていただきます。

- ① **優れた施工性と環境への配慮**
水性一液タイプのハイソリッド塗料であることから隠蔽率が高く一回塗り仕様の為、作業性・作業効率に優れることから工期短縮に繋がります。
- ② **優れた耐候性**
この度、臭気かほとんどないことから施工者・居住者に対する配慮がなされています。
- ③ **優れた耐候性**
樹脂にアクリルエマルジョンを採用していることから超促進耐候性試験(250時間)後も変色・黄変等の外観異常がなく優れた耐候性を有しており、長期に亘ってビッグサン防水層を保護します。
- ④ **優れた接着性能**
ビッグサン防水層と非常に相性が良好で、接着性に優れます。
- ⑤ **COD溶出量とバブル発生量が少ない**
形成する塗膜がアクリル系であることからCOD(化学的酸素要求量)の溶出量※1が比較的小さい塗料です。

※1: 1.74ppm (一般的な塗料のCOD溶出量: 30~40ppm (参考値))

※2: 塗膜が硬化しきつていない段階で、ゲリラ豪雨に遭遇した場合、塗膜中の活性剤等が溶出し、それを含んだ雨水が樋を通して溜りに溜まる際、大量のバブルが発生し問題となる事があります。

当社オリジナルのバブルング試験は、塗膜が半硬化し硬化した直後に一定量の水を塗膜に噴霧し得

新に誕生した「ビッグサンアクリルトップ」をどうぞよろしく願います。

「ビッグサンアクリルトップ」は、既存の「ビッグサントップ」と比べて塗布量が少ないにも関わらず、採用している樹脂がアクリルエマルジョンであるが故に優れた塗膜物性を有しており、ビッグサン防水層を長期にわたって保護・環境負荷低減に寄与します。

- ① **優れた意匠性**
「ビッグサントップ御影石」は、高級感ある御影石調の仕上がりとなります。実際の重い石材と異なり、はるかに軽量です。設計の自由度が広がります。目地を設ける事で様々な意匠デザインも可能となります。
- ② **優れた耐候性**
「ビッグサントップ御影石」は超促進耐候性試験(500時間)後も、塗膜性能の極端な低下がなく、変色・黄変などありません。光沢保持率も100%以上となっており、従来の保護塗料と比較して、非常に優れた耐候性を有し、ビッグサン防水層を長期間にわたり保護し、美観を保ちます。
- ③ **自己消火性**
「ビッグサントップ御影石」の塗膜

- ④ **適度な柔軟性**
「ビッグサントップ御影石」の塗膜は適度な弾性を有し、下地防水層の動きに追従します。
- ⑤ **環境にやさしい**
「ビッグサントップ御影石」は1液型の水性アクリルシリコン塗料で、材料に有機溶剤の成分を含みません。粘度調整も水道水で行いますので、作業現場に有機溶剤を持ち込む必要がなく、安全な施工が可能です。



「ビッグサントップ御影石」は、ノンセラミック塗料でありながら、硬化乾燥後の塗膜外観が御影石調となる事で高級感ある意匠塗膜を形成する事が可能です。

また、水性1液型の塗料であることから居住者・施工者にとって環境負荷低減材料に優しい環境に優しい材料です。

下地調整材シリーズ 他工法でも活用いただけます

スカイレジンWE

スカイレジン WE は水系エポキシ樹脂をベースとするローラー施工タイプのエポキシポリマーセメント系下地調整材

EPC-T

2材型・水系エポキシ樹脂ベースの薄付けタイプ素地調整材 下図1種合格品エポファイラー

水系エポキシモルタルでありながら画期的な2材で使いやすいプライマーE

各種溶剤系及び無溶剤系、水系材料の下塗りプライマーとして使用が可能

BIGSUN ラピタルエース

< 速硬型軽量プレミックスモルタル >

コブクリート欠損部の補修に最適なポリマーセメントモルタル



速硬
軽量
薄塗リから
厚塗リまで可能
取扱簡単!!



日本の緑化事情 / 緑化に防災効果が

神大震災の時には多数の地域で火災が発生し、家屋が焼失しました。しかし、ある病院で1本のオリブの木が隣家からの延焼を食い止めたというエピソードがあります。

昔から家の周りに樹を植えることは当たり前に行われていました。その理由の一つには暴風から家屋を守ることもあり、防火という意味でも行われてきたのです。

実際に二棟の木造住宅に火をつけて、間に植えた場合の延焼比較実験が行われたことがあり、間に緑化がなければ、隣家へ燃え移ってしまいましたが、植えた延焼を防いだことが確認されています。

東京都環境局では、「家の周囲に緑化を巡らすと延焼を防ぐ効果がある」とコメントしています。

もちろん植える植物の種類にも依ります。燃えにくい品種を数種類混在させておけば、類

住宅やビルの壁面にツル植物により壁面緑化を施すと、有る程度の防火効果があり、いざというときの火災に対しても安心です。比較的に簡単に施工できる霧ヶ峰シリーズの導入をご検討されています。

ツル植物の耐火実験は大学などでも行われており、その結果は、耐火性能が向上していることが確認されています。また、ツル植物は、日陰のメンテナンスは必須です。

大日新聞に関するお問い合わせ・ご意見などはホームページ及び大日化成株式会社 06-6909-6755 までお願いいたします。

スタッフ紹介

昨年10月から岡山工場の技術部に務めている清原と申します。

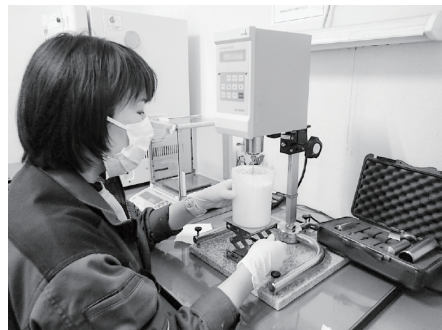
主な業務内容は出荷前製品の検査を行っており、検査の内容を簡単に説明させていただきます。粉末状の製品をエマルジョンなどとして、粘度を測定したり、作業性を確認するために、鋳造機などを使用して生活の中でみたり等、普段の生活の中での道具を用いて検査を行っています。

まだ入社して日が浅く、取り扱っている製品の知識がほとんどありません。日々の業務を通して、少しずつ勉強させていたいただいているところです。

検査業務も製品の種類が多岐に渡り、なかなか覚えられないので、よく手が止まってしまうのですが、そんな時は先輩方が優しく教えてくれます。先輩方が優しく指導していただいているので、どんな質問でも丁寧につつ指導していただいています。

話は変わり、私の趣味の一つにDIYがあります。ここ数年で、一番大がかりだったのは、自宅の庭を砂利敷から人工芝の庭に作り変えたことです。

コロナ禍が始まり緊急事態宣言など、我が子たちも自



由に外に出ることも出なくなり、少しくも子供たちが家で過ごす時間が長くなり、家族や友達に知恵と手を借りて、整地からやり直して、試行錯誤の末、とても満足しています。

年経ちました。それから数年、遊びに庭キャンプなど、子供たちと年間を通じて過ごせる場所になつていきます。大満足なDIYでした。

なかなか普通は自分でもやろうと思わない事でも、何とか出来るんじゃないかとつい興味を持ってしまいます。味をこの持ち前の行動力、上手く仕事に生かす力に、一日も早く会社の力になれるよう頑張ります。よろしくお願いします。多くお願いいたします。

DAINICHI CHEMICAL CO., LTD.

●本社
〒571-0030 大阪府門真市末広町 8-13
TEL : 06-6909-6755(代) / FAX : 06-6909-6702

●東京支店
〒105-0012 東京都港区芝大門 1-4-14 芝栄太楼ビル 5F
TEL : 03-3436-3801(代) / FAX : 03-3436-3803

大日新聞に関するお問い合わせ・ご意見などはホームページ及び大日化成株式会社 06-6909-6755 までお願いいたします。



次号も
お楽しみに

URL : <https://dainichikasei.jp>

Vol.64

映画で学ぶ 環境問題

ダーク・ウォーターズ

巨大企業が恐れた男

原題 : Dark Waters

監督 : トッド・ヘインズ

脚本 : マリオ・コレア
マシュー・マイケル・カーナハン

出演者 : マーク・ラファロ
アン・ハサウェイ
ティム・ロビンス

上映 : 126分

公開 : 2019年米国



たものです。

テフロン加工といえ知らない人は、一般的な家庭では主にフライパン・鍋や炊飯器釜にコーティングされ焦げ付きにくく油も最小限で調理出来るというある種夢の調理器具として日本国内では1960年代から徐々に浸透してきてほぼ全ての家庭にあるのでは？と思われる。

テフロン加工とは「フッ素樹脂加工」というもので、最初に開発した米国デュポン社の商標登録名です。それが全世界に広がりテフロン加工という名前が定着し

第2次世界大戦中デュポン社が核兵器を開発する過程において発見されたものとされています。1940年代後半にフライパンに加工し食材がくっつきにくく焦げにくい、油の量を少なく出来る、お手入れが比較的簡単な理由から全米で爆発的に売れて全世界に広がっていきま

このフッ素樹脂加工を生成していたデュポン社の工場が環境汚染を行っていたのを一人の弁護士が巨大企業と戦う模様が描かれたのが本作品です。これは実

話でドキュメンタリーではなく、脚色のもと映画化されています。

1998年ウエストバージニア州の農場で190頭もの牛が病死したことから、酪農家から依頼を受けた企業の顧問弁護士に依頼します。企業顧問弁護士は本来はこういう訴訟を受ける側なのですが、酪農家が祖母の知り合いということから話を聞くことにします。

入念に調べてみると数十年間に亘り発がん性のある有害物質を川に垂れ流していたことを突き止め、町全体が汚染されており7万人もの住民を原告団とする集団訴訟に踏み切るのです。

裁判は遅々として進まず何年もかかりますが、結果としてデュポン社は和解を行います。しかしまだ全ての和解が終了しておらず現在も継続しているそうです。

この発がん性物質というのが、フッ素樹脂加工を行う上で原材料や、製造過程において出てくる排出物だったのです。工場で作業に携わっていた多数の職員もガンで亡くなり、妊娠中に作業に携わったことから障がいをもつ子供が生まれたという事実も映像化されています。

工場からの排水が公害をもたらし、事例は多々あり、本紙63号でも取り上げた作品「MINAMATA」での水俣病も同類のもので

便利になることは良いのですがそれと引き換えに公害をもたらすというのは本末転倒であつてはならない事です。デュポン社においては害をもたらすことを認知してはいたにもかかわらず、何十年も対策を怠っていました。公害対策費を怠っているのは、公害対策費を生み出すわけではないので後まわしにされるのでしょう。しかし企業使命としては最優先課題です。

現在も世界のどこかでこうした工場からの排水などで公害があるのかもしれない。昨今の世情ではなかなかないかもしれないかもしれませんが、目が届かないところでは非常に懸念がもたれます。

利益優先は致し方ないにしても、自然や人に対し何をしても良いというグロバリズム主義は無くなってほしいものです。

ちなみに本作品の公害ですが、加工されたフライパンなどには影響は有りません。ただしフライパンを長時間空焚きすると物質が溶け出すそうですが、体内に摂取してもそのまま排出されるそうです。のでご安心してください。